

March
2022
Vol.87

フィリピンでも やっぱり 「本」が好き。

Let's
Squeeze
More Reading
into
Our Life

日刊

新
聞
紙
The Daily MANILA
SHIMBUN
SINCE 1992



navimanilaph.com



Experience the Excellent Taste of Santis Cheese and Cold Cuts Platter



WOODEN BOARD

GRAZING BOX



SERVES THE
BEST QUALITY
THAT YOU
CAN TASTE



PERGOLA DINING AREA
SEMI-AL FRESCO



We are located at
Km. 52, Buho, Silang, Cavite • Tel No. 414-2337

まにら新聞デジタル版

いつでもどこでも「まにら新聞」を



まにら新聞がデジタル新聞に…。「まにら新聞デジタル版」(有料サービス)では毎朝午前4時に配信されるまにら新聞の全紙面を、いつでもどこからでもタブレット端末やスマートフォン、パソコンで手軽に読むことができます。画面は紙面より小さいですが、閲覧ソフトを使って簡単に文字を拡大することもでき、興味ある記事はそのままPDF版や画像でのスク랩保存も可能です。月間データベース会員(右に会員種別のリスト)になられますと当日を含む過去1カ月間の紙面をまとめて読みできたり、あらかじめデータを読み込んで(ダウンロードして)おきますと通信環境がないところでも閲覧ができたりと、デジタル版ならではの機能が充実しています。

学生・語学留学生および教職員の方に 割引でご提供いたします。

学生・語学留学生および教職員の方を対象に、表示額の20%を割引した額にて提供いたします。(IDの提示が必要になります。)お申し込みは、Web購読お申し込み欄下の学生割引にチェック(☑)を入れて送信してください。

料金について

有料購読は月額 700Pesos から

会員種別	料金	記事	PDF版
当日会員	700 pesos/月	当日配信記事の閲覧	×
月間DB会員	1,200 pesos/月	当日配信記事と過去1カ月分の全記事の閲覧	○
年間DB会員	4,500 pesos/月	当日配信記事と過去1年分の全記事の閲覧	○
マスター会員	13,000 pesos/月	当日配信記事と全データベース(1998年から)の全記事の閲覧	○
チケット会員	1,000 円/10 枚	全記事からお好きな記事 10 本	×

お支払い方法

お支払い方法はクレジットカードと銀行振込があります。

【クレジットカード】

月額会員は、クレジットカードを通じて料金が毎月自動で課金されます。チケットはその都度購入してください。VISA、MasterCard、JCBがご利用できます。

【銀行振込】

6カ月/1年分の前払いで、料金は日本、またはフィリピンでの指定口座にお振り込み頂きます。

※ペソ建ては銀行振込の場合の料金となります。カード利用時の引き落としは円建てで行われます。※マスター会員のPDF版閲覧については、現在から過去5年前までが対象となります。※チケット購読の有効期限は購入日から6カ月間です。期限を過ぎると未使用チケットは無効となります。



QRコードからも
お申し込みができます。

お申し込みの詳細は「会員登録」まで <https://www.manila-shimbun.com>

フィリピンでも やっぱり本が好き。

- 4 「南東舎書店」店主インタビュー
本を手にとって読む喜びを。
- 10 本好きが選ぶ「おすすめの本」
- 19 地元産の新鮮野菜を手頃な価格で
健康的な食生活をサポート
Yeah Fresh Minimart
- 20 フィリピン・ワールド 第61回 選挙
- 22 祝リニューアル
帰ってきたマニラ動物園
- 26 北の町バギオから
3月15日はバギオ空爆記念日「空の証言者」が伝えたこと
- 28 セブ通信 インターネット不通で戻読書の日々
- 30 ナビマニチャンネル 3月の動画ラインナップ
- 32 Staff Diary @928



ナビマニラ配布場所リスト→
Navi Manila Distribution Points



◎「ナビマニラ」「日刊まにら新聞」への
広告掲載、店舗・会社での「ナビマニラ」
配布設置について

(02) 8551-8238 / 8807-8918
ads@manilashimbun.com (日本語)

◎記事について

(02) 8551-8238
contact@navimanilaph.com (日本語)

ナビマニラウェブサイト
www.navimanilaph.com



ナビマニチャンネル



日刊まにら新聞ウェブサイト
www.manila-shimbun.com



2022年3月6日発行
日刊まにら新聞 The Daily Manila Shimbun



2F, 928 Arnaiz Avenue, Makati City

●本誌記事の無断転載を禁じます。●本誌掲載の内容は取材時点のものであり、予告なく変更されている場合があります。●本誌掲載内容による損害、トラブル等については当社は責任を負いません。

プロモ!
無料インストール

4G & 5G

**インターネット
無制限**

お問い合わせは、
textメッセージまたはお電話
でお問い合わせください

09616643243
LISA BILARDO (リサ ビラルド)

初回1,500ペン
月額2,500ペン





懸賞付き

読者アンケート

Answer the Navi Manila
Reader Survey and Get a
Chance to Win a Prize!

「ナビマニラ」3月号 (Vol.87) をお読みになった感想をお聞かせください。右下のQRコードをスキャンして回答いただけます。また、Eメールでのご回答・ご応募も受け付けております。

アンケートにご協力いただきました方の中から抽選で合計5名様に、焼肉 & しゃぶしゃぶ食べ放題 Tong Yang (冬陽) レストラン食事券 (500ペソ) 2枚組をプレゼントいたします。

Scan the QR Code to answer the Navi Manila Vol. 87 Reader Survey by 28 March 2022. Five (5) Lucky winners get : TONG YANG restaurant dining voucher (500 pesos) x 2 pieces.



アンケート回答URL

<https://forms.gle/uodvY39w2aHGsrRu6>

【Eメールでの回答・応募】

- Q1. 「ナビマニラ3月号 (Vol.87)」をどこで入手されましたか。
- Q2. 今月号でおもしろかった記事を挙げてください。(複数回答可)
- Q3. どんな企画内容の記事を読みたいですか。
- Q4. 「ナビマニラ」について何でも率直な感想をお願いいたします。

上記質問の回答と、①お名前 (英語) ②ご住所 (英語) ③年齢 (〇歳代前半/後半) を記載のうえ、Eメール件名を「ナビマニラ3月号 アンケート」として contact@navimanilaph.com までお送りください。

※当選者の方には2022年4月1日までにEメールにてご連絡します。※アンケート回答の前に、アンケート用紙記載の注意書きをお読みになり、同意のうえ、回答および応募をお願いいたします。

※賞品の発送先はフィリピン国内に限ります。

※お送りいただきました個人情報は小社内での誌面制作および賞品の発送のみに使用いたします。

*Please read the disclaimer in the questionnaire form before answering the questions.

*The winners will be notified by email by 1 April 2022.



アンケート締め切り 2022年3月28日(月)

Entry Closes on
Monday 28 March, 2022

Let's Squeeze More Reading
into Our Life

フィリピンでも

やっぱり
「本」が好き。



「南東舎書店」
店主インタビュー

Interview with the
owner of Nantosha
Book Store



日本にしようと、フィリピンにしようと、どこでだって本を読みたい。そんな筋金入りの本好きで、No Books No Life な人もいれば、このコロナ禍の巣ごもり生活で読書の楽しみにめざめた人もいることでしょう。本離れ、活字離れが進んでいるといわれますが、やはり本好きとしては、夢中になって読んだ本のおもしろさや感動を共有したいと思うのです。読書の楽しみをより多くの人と分かち合えることを願って、今月号のナビマニラをお届けします。

How many books did you read since the pandemic started? Probably most people enjoy reading more books than they did before the pandemic. Books have helped us spend enjoyable time at home and learn new knowledge. Whether you are a bookworm or not, you want to share your feelings with others when you read an interesting book. *Navi Manila* features those who like reading books and conveys the pleasure of reading to you.

Photo: Kaoru Okada (The Daily Manila Shimbun)

本を手にとって読む喜びを。

For the Joy and Power of Reading Books

日本の書籍や雑誌を扱う南東舎書店がマカティ・セントラル・スクエアにオープン。常設の日系書店の登場は、在留邦人の間で注目を集めています。店主の石山永一郎さんに、書店を始めたきっかけや読書体験について聞きました。

Nantosha Book Store, probably currently Philippines' one and only bookstore specializing in Japanese books, opened in Makati Central Square last January. *Navi Manila* interviewed the owner, Mr. Eiichiro Ishiyama about his passion for running the bookstore.



南東舎書店

Nantosha Book Store

1/F, Makati Central Square (Makati Cinema Square)

マカティ・セントラル・スクエアのチノロセス通り側、

BDO銀行そばの入口から入って直進、

1階メインフロアに出たら左折し、2軒目。

Business Hours : 10:30am – 7:30pm

Mobile: 0927-355-3872 (日本語対応可)

Email: ishimic0511@gmail.com

※本の買い取りについては Mobile: 0995-936-5000

または02-5313-7371まで。

ナビマニチャンネルで南東舎書店の動画を公開中。QRコードからご覧いただけます。



日本からマニラへ本3000冊

会社を昨年8月末に辞めた後、フリーのジャーナリストになって少し時間に余裕ができたので、ほとんど雑然と並べていただけの書棚の整理を始めました。文庫は文庫、新書は新書だけで並べ、さらにジャンル分けをしているうちに「これ、書店にしておこうか」と思い至ったのが書店を始めるきっかけでした。最初は、本を手放すことにためらいもありましたが、「手放したくない本が売ってしまった時は、古本でまた買えばいい」と思い至りました。そこで昨年10月ごろから準備を始め、マカティ・セントラル・スクエアに小さなスペースながら空き店舗があったので、12月に契約しました。開店までにはコロナ禍は終息するだろうと見込んでいたのですが、オミクロン株で感染急増の最中と重なってしまいました。それでも、1月15日に店を開き、現在に至っています。

2016年にマニラに来た後、東京の自宅の本をほとんど全部、マニラに送りました。その数は約3000冊、バリクバヤンボックスで30箱以上、重さ約2トン。今書店に並べているのはこのうちの9割ほどと、人から譲り受けたり買い取った本約1000冊、新たに日本から取り寄せた本約600冊です。書籍、雑誌、ムック、文庫、新書、漫画など



の古書、新古書、一部新刊を合わせて約4000冊そろえました。値段は基本、税抜き本体の日本円価格×0.4（カバーのない本は×0.3）をペソの価格としています。

現存する唯一の日本の書店

小説、実用書、学術書、語学参考書、コミックなどをそろえた中で、いちばん古いのは、私が小学校時代に読んだ河出書房の『世界児童文学全集』。思い出がある全集ですが、児童書があまりなかったので、店に置くことにしました。そのほか、中学、高校時代に買った夏目漱石、芥川龍之介、太宰治など古典ともいえる日本文学の文庫本も並べてあります。また、フィリピン関連の本は約150タイトル、アジア関係は500タイトルあります。

来店される95%は日本人の方で、やはりフィリピン関連の本が人気です。日本語で書かれたコミックに興味を示したり、日本語が読めなくても写真でわかるからと手芸の本を買われたフィリピン人のお客さんもいらっしゃいます。また、フィリピン人の方からは、修理工場などが参考にしたいのか日本で発行されている自動車の構造に関する本のリクエストが多いので、取り寄せる予定です。



その昔、日本からの移民が多かったダバオなどにはおそらく日本の本を扱う店があったのではと想像します。しかし、戦後フィリピンで日本の本を専門に扱う書店は、おそらく当店が初めてだと思います。1983年時点では日本の書店はなかったことは、私が確認しています。それ以前からフィリピンに住む複数の人にも尋ねましたが、「食料店などが日本の雑誌などを置いていたことはあったが、書店はなかった」と聞きました。

3000 Books from Japan to Manila

While sorting out my bookshelves in my home in Manila after I started to work as a freelance journalist last August 2021, I came up with the idea of opening a bookstore to sell numerous Japanese books I brought from Tokyo. In 2016, I sent 3000 books weighing about two tons from Tokyo to Manila. It's Nantosha Book Store that I opened at Makai Central Square last January this year.

The Nantosha bookstore offers about 4000 used and brand-new books including novels, magazines, comics and more. 95% of customers are Japanese and there are Filipino customers who are interested in manga

comics written in Japanese and handicraft books with photographs. Automobile engineering books are in great demand among Filipino customers, too.

I believe Nantosha is currently the only bookstore that specializes in Japanese books in the Philippines. I guess there used to be Japanese bookstores in cities where Japanese immigrants lived such as Davao in the olden days.

読書遍歴、書物への思い

先述の『世界児童文学全集』は、小学生の頃に父から買い与えられたものです。漫画好きだったので最初はしぶしぶ読み始めたのですが、だんだん夢中で読むようになりました。いちばんおもしろかったのはダニエル・デフォーの名作「ロビンソン・クルーソー」。今回本屋を始める前に読み返してみましたが、今読んでも十分楽しめる本です。

社会人になってから日本で通信社の編集委員をしていた時は資料として本を買うことが常で、読書は仕事の一部でもありました。私以上に読書好きの知人の「その本を買うかどうか迷ったら買え」という助言にも従ってしまい、本に関しては散財



フィリピンをはじめ、アジア関連の日本語の本が充実しているのも南東舎書店の特長。



日本のコミック(上)に古典、名作がそろう文庫。懐かしい作品に出会えるかも。本のほか、麻雀や将棋のセットなども扱っている。

を重ねてきました。しかも本を捨てられない困った性分もあり、蔵書は増える一方でした。

ご存じの通り、今は電子書籍の時代です。しかし、私は本を「紙で読みたい派」です。付箋を付けたり、時には書き込みをしながら読むので、自分所有の紙の本でないといけません。文庫や新書は持ち運びも手軽なので、ネットにわざわざつながなくても気楽に読める利点があります。

書店を開店して間もなく、「これを海辺で読もう」と言って、司馬遼太郎の『坂の上の雲』と『龍馬がゆく』の文庫を全巻買っていかれたお客様もいました。いつでもどこでも手にして読むことができるのが紙の本の良さ。本は、やはり手に取って読むことで、特別な感慨を得ることができると思うのです。

The Tangibility of Paper Books

I have been a book person since I was in elementary. I spent a lot on books when I worked at a news agency. Reading books has been a significant part of my profession as a journalist. I was reluctant to abandon the books once I own them, which is why my book collection grew.

Nowadays e-books are getting more popular and popular, but I prefer paper books because I write notes on the books whilst reading. You can read paper books anytime anywhere without electric power or internet connection. I believe printed books, which is tangible, amplifies the pleasure of reading.



「マニラ首都圏にお住まいの方はもちろん、遠方にお住まいの方もマニラにいらした際に立ち寄っていただけるような書店にしたいですね」

石山永一郎 さん

1957年静岡県生まれ。慶應義塾大学文学部卒。共同通信社入社後、91～95年マニラ支局長、99～2001年ワシントン特派員、02年～17年編集委員。17年～21年まにら新聞編集長。著書に『マニラ発ニッポン物語』（共同通信社）、『フィリピン出稼ぎ労働者一夢を追って日本に生きて』『アジア・ルポルタージュ紀行ー平壤からバグダッドまで』『日本語で読むフィリピン憲法』、共著に『フィリピン年鑑』（いずれも拓植書房新社）など。

Mr. Eiichiro Ishiyama, the owner of Nantosha Book Store, is originally from Shizuoka City, Japan. After graduating from Keio University, Tokyo, Ishiyama became a journalist for Kyodo News, working as the Manila bureau chief and Washington D.C. correspondent.



南東舎書店
石山店主
おすすめ

フィリピン& 東南アジアを知る本

『ダバオ国の末裔たち
フィリピン日系棄民』

天野洋一著（風媒社）

「戦後ダバオに残留した日系人について書かれたノンフィクションの名著です」

『ナマコの眼』

鶴見良行著（筑摩書房）

「東南アジア全般に関する本としては、本書や『バナナと日本人』（岩波新書）など鶴見良行さんの一連の著作がおすすめ。私も若い頃に読んでかなり影響を受けました」

『深夜特急』

沢木耕太郎著（新潮文庫）

「今読んでも、著者が旅した当時のアジアの様子がわかって拔群におもしろい紀行文学」

『マレー蘭印紀行』

金子光晴著（中公文庫）

「アジアを表現する言葉の勉強として、何度も読み返しています」

『物語フィリピンの歴史「盗まれた楽園」と抵抗の500年』

鈴木静夫著（中公新書）

「フィリピンの歴史の概要がわかる読みやすい本です」

comic

在留邦人&フィリピン通ならわかる。 漫画で楽しむ「フィリピンあるある」

『フィリピンまるごと四コマ漫画、おもしろ四コマ100連発』

異様にからまった電線。仕事中もビデオ電話。ビデオケで歌ってはいけない歌……。フィリピンに住んだことがある。フィリピンについて知っている。そんな人なら『フィリピンまるごと四コマ漫画、おもしろ四コマ100連発』を読めば、「そうそう!」と共感するはず。そして、新しい発見があるに違いない。フィリピン初心者には異文化理解の入門書として楽しめる。

本書は吉本興業アジア住みます芸人「ハボン3」のメンバーで、スタンダップコメディアンのはりっこし（堀越祐樹）さん（写

真）と、フィリピンでモデルとして活躍してきたKuya Sawa（空彌佐和）さんが自費出版した。はりっこしさんが漫画を担当し、「フィリピンについて知っている人向けなので、ややニッチ。うんちくやトリビアもあるが、伝わらなければ困ると思い、友人で日本に帰国中のKuya Sawa君に解説を頼んだ」という。

お買い求めは、はりっこしさんのフェイスブック（Yuki Horikoshi）、インスタグラムに連絡を。南東舎書店（マカティ・セントラル・スクエア）でも発売中。





Bookworms' Recommendations

本好きが選ぶ「おすすめの本」

マニラ在住日本人の本好き9人に、最近読んで印象に残っている本、おすすめしたい本を聞きました。皆さんが何を读もうか迷った時の参考になりますように……。 (記事中敬称略)

Nine Japanese bookworms in Manila talk about books that impressed them.



Illustration: Sean Aleta

『恋愛中毒』

山本文緒 著 (角川文庫)

東京の編集プロダクションに勤める「僕 (井口)」と、その同僚の女性「私 (水無月)」の複数語りのスタイルでストーリーが展開する恋愛小説。正確には恋愛はテーマであって、ラブストーリーといったジャンルの小説ではない。むしろ人に恋をすること、人を愛することの「恐ろしさ」が読み進むうちに鬼気として迫ってくる。ホラー小説のような展開で物語は進む。

渋谷の怪しげな芸能プロダクション社長ら個性の強い登場人物を交えながら、「僕」と「私」の秘密が語りの中で徐々に明かされていく。実にスリリングな小説だ。「どうか、どうか、私。この先の人生、他人を愛しすぎないように。愛しすぎて相手も自分もがんじがらめにしないように」。「私」はそう誓うが、恋愛中毒はなかなか収まらない。エンディングも見事で、恋愛に関する女性の心の生々しさを書かせたら右に出る者はないと思われる山本文緒の代表作といえるだろう。

Renai Chudoku

(Loveholic) by Fumio Yamamoto is a romance novel, but it's also like a horror story, which makes us realize how frightening being in love is.... The title literally means 'Addiction to Love'.

石山永一郎

Eiichiro Ishiyama

南東舎書店店主。

「仕事を離れて読む現代小説では、男性作家よりも女性作家の書くものがなぜか好きで、山本文緒、恩田陸、小川洋子などをよく読みます。女性作家の作品の方が、自分の仕事と全く関係がないテーマが多く、気楽に読めるからかもしれません」

名手による恐ろしき恋愛小説



『レア力で生きる 「競争のない世界」を楽しむ ための学びの習慣』

小宮山利恵子 著(KADOKAWA)

私は会社員時代、長年新入社員採用面接を担当し、実に多くの大学生と面談する機会を持ちました。とても礼儀正しい学生の姿を見ると、この学生は礼儀正しい両親のもと、恵まれた家庭で育てられたのかなと、まずは想像したものです。しかし一方、不遇で非常に悲惨な家庭環境の中で育った礼儀正しい学生にも出会いました。

この本の序で、著者は「朝起きたら、お父さんが死んでいますように」と祈り続けるようになりました」と書いています。このような赤裸々な体験を自分の本の中で書けるものではありません。こうした始まりの本ですから、一体どういう展開になっていくのだろうと、正直引き込まれるように読み進めていきました。

著者は、不遇な環境にあっても自らの努力により、自分の生きる道を自ら切り開いていったのです。人と同じことをしてマジョリティ(多数派)にいる限り、どうしても勝ち負けはついて回ります。けれども、人と違う自分の強みを発揮すると、ライバルは圧倒的に少なくなり、競争社会から抜け出すことができます。こうした人と違う強みを、「レア力」と言い換えることができると著者は言います。

本書では、留学によって学ぶことが多いこと、英語を習熟しておくことはとても大切であること、さらに自らの体験への投資を惜しまないことや自ら発信することの重要性なども述べられています。この本に書かれていることの多くが、私の人生観と共感します。

競争のない世界、すなわちブルーオーシャンを楽しむための著者の数々の経験が正直に書かれていて、実に学ぶところが多い本です。

Rare Ryoku De Ikiru

by Rieko Komiyama, the title literally means 'Live with a Rare Ability'. Self-improvement book based on the experiences of the author who overcame hardships.

中原秀夫
Hideo Nakahara

SHINANO INTERNATIONAL
LANGUAGE CENTRE校長。

長野県伊那市生まれ。東京外国語大学外国語学部ウルドゥー語専攻卒業。日本山岳会会員、東京建築士会会員、英語通訳ガイド。著作に『アジアのことは魅力旅』(創英社/三省堂書店)。

「40年ほど前、リュックを背負い中東、中央アジア、南アジアを1人旅しました。その後も仕事や観光で、これらの地域へ行く機会もありました。しかし、今はアフガニスタンを始め中央アジアや中東の国々は安全に旅をできない状況です。昔の旅の思い出を懐かしく回想しながら、思いつくままノートに綴っています」



飢饉を生むのは社会構造



『貧困の克服—アジア開発の鍵は何か』

アマルティア・セン 著

大石りら訳（集英社新書）

貧困・飢餓研究で1998年にノーベル経済学賞を受賞したアマルティア・センの講演が4本収録される。セン理解の壁である述語論理は一行も出ず、言葉もわかりやすい。

例えばセン理論のキー概念である「エンタイトルメント」の定義も「個人が支配できる一連の選択的な財の集合」という本来の説明を「食料その他の生活必需品の購買力、突然の権利の剥奪から己の身を守るなど個々の具体的能力」と大胆に換言される。

その「エンタイトルメント」が剥奪される代表的な状況が飢饉だ。従来、飢饉は食糧の需要量が供給量を上回ったときに発生すると考えられていたが、実際は逆に1974年の洪水を機に発生したバングラデシュ飢饉では食糧総量は例年より高かった。センは総量でなく部分を見るアプローチで社会階層の一部に負担が集中する構造が飢饉の一因と解明する。

さらにももしろいのは「報道の自由が保証された民主主義国には飢饉が一度も発生していない」という指摘だ。飢饉を初期徴候で抑え込むには、単なる食糧支給でなく、雇用の創出策および労働が不可能な層への生活保障事業が必要だとしたうえで、民主主義国ではそうした施策を採るよう国民からの圧力が政府にかかるため飢饉が回避されると説明する。

ほかにも従来説を覆す研究成果をセン自ら日常言語で説明しており、折に触れて読み返す価値のある1冊だ。

Beyond the Crisis: Development Strategies in Asia

Written by Amartya Sen, who is the first Asian winner of the Nobel Prize in Economic Sciences, the book explores the key factors to overcome poverty and famine with his unique perspective.



竹下 友章

Tomoaki Takeshita

まにら新聞記者。鹿児島県出身。鹿児島大学大学院人文社会科学部研究科博士後期課程在学中。愛読書：『スラムの経済学』中西徹著（東京大学出版会）。

「まにら新聞入社後の新人研修で『記者は教養が勝負』と言われたことが身にしみてきました」



Photo: Sean Aleta

『本当は怖い世界史』

堀江宏樹 著（三笠書房 王様文庫）

歴史、ノンフィクション、ホラー。これら私の好きな要素を満たす本です。マリー・アントワネット、ナポレオン、怪僧ラスプーチンなど世界史上の著名人にまつわる怖い話を軸に、さまざまな裏話も披露されるのですが、それが秀逸。わかりやすく、とてもテンポ良く読めます。

印象に残っているのは中世フランスの死刑執行人の話。八つ裂きの刑に使う馬を選ぶのも仕事であり、またギロチンで確実に斬首するために医学の知識にも精通していなくてはならない執行人。これまで知る機会もなかった、中世フランスの死刑執行人の仕事について知りました。本書は歴史好き、怖いもの好きな方に、同じ著者による『本当は怖い日本史』と合わせておすすめです。

コロナ禍前に帰国した時に、なるべく厚い本を選んで20冊ほどマニラに持ってきました。日本にいる時から、私にとっては入浴タイム＝読書の時間。歴史、ノンフィクションの作品を読んだら、次は東野圭吾、乃南アサなどのミステリというように、バランスを取っています。

Hontou Wa Kowai Sekaishi

The Really Scary World History by Hiroki Horie is a book to reveal scary inside stories of famous historical figures.

水島 範子

Noriko Mizushima

SDivision Holdings. Director of Japanese clients and relations 札幌市出身。愛読書：推理小説、ノンフィクション、東野圭吾

「マニラにきて最近やっとフィリピンの魚を料理することにチャレンジ。見た目と違い、思っていた以上に美味な魚があることを知り、自分できれいにさばけるよう勉強中」

世界史の裏はホラー満載



少年3人が持つ「瘡氣」を抉る^{えぐ}

『空白の叫び』

貫井徳郎 著

法で裁けない少年犯罪の加害者を主軸に物語が展開する。コントロールできない「瘡氣」(しょうき)を抱える久藤、裕福な家に生まれ容姿端麗で頭脳明晰だが常に俯瞰的な葛城、複雑な家庭環境にいる神原、3人の中学生が各々の場所で人を殺めるまでが上巻、面識がない3人の少年院での日々が中巻前半、そして出所後が中巻後半から下巻で描かれる。

丁寧な心理描写で人物像が書き分けられた主人公3人は、似たような人に1度は会ったことがあるような気がすると同時に、3人が感じる「瘡氣」は自分にも覚えがある故に、彼らの心の波は現実味をもって迫ってくる。

多くの人は自分は犯罪とは無縁と思っている。しかし、何かが1つ違っていれば、本書で久藤が言及する『他人に暴力を振るう際の「心の枷(かせ)」が外れる可能性は十分にあったと考えさせられる。また、少年犯罪が起きた時に世間が使う「心の闇」という言葉は、

あまりに短絡的ではないだろうかと思えてくるのだ。

3巻にわたり散りばめられた点が繋がる瞬間は、脳天を打ち抜かれたような衝撃でしばらく放心状態に陥ったほど。各巻のクライマックスに向け心拍数が速くなるのを感じる。どの人物がどう変わるのか、変わらないのか。更生は現実的なのか。

著者が『これで筆を折ってもよい』という思いすら抱くほどの大きな達成感で書き上げた本書、圧巻の読み応えをぜひ。

Kuhaku no Sakebi

A crime novel by Tokuro Nukui, a well-known Japanese mystery author. The story is about three junior high school students with different backgrounds who commit murder. What drove them to be killers.....?



深田莉映
Rie Fukada

まにら新聞記者。京都府出身。国際基督教大学教養学部アーツ・サイエンス学科平和研究専攻卒業。愛読書：『翻訳できない世界のことば』『誰も知らない世界のことわざ』エラ・フランシス・サンダース著 前田まゆみ訳（創元社）
「ホットアイマスク最強です。もう手放せない」



Photo: Sean Aleta

『吾輩は猫である』

夏目漱石 著（新潮文庫）

小学生高学年の時、少年少女文学全集で読んだのがこの作品との最初の出会いでしょう。中学の時には巻末の解説を首っ引きに読破した記憶がありますが、達成感よりも難行苦行からの解放だったような気がします。全編を貫くタテ糸は軽妙洒落ですが、ヨコ糸に織り込まれた和漢洋の哲学、文化、歴史の厚みには辟易しました。しかし、あまり再読しない私が66年の人生で10回近く読んでいます。そして、年齢や環境によってこれほど受け止め方が異なるものかと毎回驚かされます。

去年の10月から11月にかけてYouTubeで本作品の朗読を聞いた時は、苦沙味先生を奥さんや鼻子夫人らが自分の意見や主張を堂々と披露してやり込める下りが気になりました。明治という江戸時代を引き継ぐ精神的な背景を考慮すれば、かなり特異といえます。本作が新聞に掲載されたのは明治39年。10年後には大正デモクラシーや女性解放運動が花開きます。既にこの時期に伏流水のように脈々たる流れが始まっていたのでしょうか？

I Am a Cat

A Japanese classic novel by Soseki Natsume. The cat with no name narrates the story about the lives of Japanese people about 120 years ago.



蝶谷正明
Masaaki Choya

セブ日本人会相談役、セブ日本語補習校運営委員長。東京生まれ横浜育ち。本誌で「セブ通信」連載中。
「最近読書三昧で漱石と司馬遼太郎をよく読んでいます」

年齢と環境で変わる読後感

当事者が語る悪夢の記憶

究極の料理の描き方

『殺した殺された』

～元日本兵とフィリピン人200人の証言～』

石田甚太郎 著（径書房）

単刀直入な書名に恐れをなしたのか、この本は身近にあっても読む気になれなかった。しかしコロナ禍による巣ごもり生活を契機に思い切って読み始めると「早く読むべきだった」と後悔した。

本書は1945年2月から3月にバタンガスやラグナで発生した日本軍による大量住民虐殺で被害を受けたフィリピン人100人と、手を下した日本軍部隊の元兵士たち100人を、筆者が直接自宅などを訪れ、インタビューした内容をまとめたものだ。元兵士らの自宅や職場にアポなしで赴き、泣く本人から話を聞き出す石田氏の執念に感心させられる。

「水に流して忘れたい」「ゲリラが仕掛けた戦争だ」「真相は墓まで持っていく」という元日本兵と「赤ん坊はゲリラになれるのか」「あれは地獄だった」「命の代わりに補償を」と訴える遺族らの思いは交わりそうにない。しかし、この「負」の歴史を踏まえた上でないと本物の日比交流は築けないことを筆者は読者に伝えたかったのではないだろうか。

Koroshita Korosareta

The title literally means 'Killed, Be Killed' is a testimony collection. The author Jintaro Ishida interviewed 100 victims and 100 Japanese soldiers involved in the atrocities in Batangas and Laguna, Philippines in 1945.

澤田公伸

Masanobu Sawada

まにら新聞記者。大阪府出身。大阪外国語大学大学院フィリピン語専攻修了。愛読書：『暁を見ずに』ステパン・ハベリャーナ著（野草書房）。
「最近はオンラインで映画祭を楽しんでいます」

『薬菜飯店』

筒井康隆 著（新潮文庫）

特にSFファンでもなく、筒井康隆といえば「七瀬三部作」くらいしか読んでことがなかった。しかし、30年ほど前に読んで病みつきになってしまったのが、この短編。手放しては、無性に読みたくて新たに買う。この繰り返しである。

簡単に言えば、男が神戸でふらりと入った中国料理店で、薬効があるという料理を味わう話。店主による目や鼻に効く珍奇な食材についての説明は、中国に本当にあるのかとも思ってしまう。なんと説得力があることか。食べ物について書くことは難しいといわれるが、作品中に出てくる料理がいかに美味か主人公の男を通じて伝わってくる。そして、男が経験する強烈なデトックス作用の描写はグロく、さらにエロい展開も待っている。

料理を題材にした小説やエッセイはあるけれど、言葉によるすさまじい描写と爽快な(?)読後感を味わえるのは、この作品が随一。皆さんは読んだ後に中国料理を食べたくなるかどうかはわからないが、私は週末、ピノンドで中華を食べようと思う。

Yakusai Hanten

A fiction short story by Yasutaka Tsutsui. A man drops by a Chinese restaurant and has grotesque and ecstatic experiences while eating Chinese medicinal food.

時澤圭一

Keiichi Tokisawa

ナビマニア編集長。富山県出身。
「漱石の『夢十夜』を再読したいと思っていたら青空文庫にありました。柳田国男の『遠野物語』を久しぶりに読みたいと思ったら、こちらも青空文庫に! 紙の本の信奉者ですが、ネットで読むのもいいものです」



在留邦人の先達から 学ぶこと

岡田 薫
Kaoru Okada

まにら新聞記者。横浜市出身。愛読書：『チェルノブイリの祈り 未来の物語』（スベトラナ・アレクシエービッチ著 松本妙子訳（岩波現代文庫））
「フィリピン大統領選挙の取材に追われる日々がやってまいりました」

『フィリピンの一日本人から』

大沢清 著(びすく社)

本当のフィリピン好きとは彼のような人間ではないだろうか。比人からこんなにも愛された日本人がいたことにも驚く。本書は1981年に発行されたマニラ会初代会長の大沢清氏の自伝だ。

椰子が生い茂る南国での生活に憧れて、フィリピン行きの移民船に乗ったのは19歳の時。目的地のダバオに行く前にサンボアングで気まぐれに1人、船を降りてしまう。無一文になりながらも、前向きに人生の目的を探していく。バシラン島では米国人経営の椰子山で先住民ヤカンと寝起きを共にしながら働き、マニラでは当初、気乗りしなかった商売へと身を投じる。戦前のマニラで一財産を築きダイナミックながらも常に謙虚さを失わない、そんな生き方だった。

太平洋戦争の勃発は在留邦人の運命を大きく狂わせた。日本軍入城の際の「日本軍は、ただ威圧と弾圧とによって、自分の思う通りにフィリピン人を操れると考えている」とい

う漠然とした違和感は次第に確信へと変わっていく。多くの比人を助け辛苦を共にした仲間たちの無残な死。そうした中で死の淵から強靱な生命力で生き延び、敗戦後の帰国時に罵声を浴びせられたフィリピンへ、大沢氏は13年ぶりに戻るのだ。

妻子を日本兵に殺されたにもかかわらず、後にモンテンルパ刑務所の日本人死刑囚に大赦を与えたキリノ大統領。本書には彼に関する記述も出てくる。瀕死の重傷を負った大沢氏を病院に見舞った秘書の比人女性が帰宅途中、「白いズボンがドロドロに汚れ、肌着のシャツ一枚をだらりと着て、放心したようにトボトボ歩く」キリノ大統領（戦前は内務長官）の姿を見かけている。「家族を日本兵に突き殺された直後」だったのだろうと推測しているが、キリノ大統領のこうした姿はほとんど伝わっていない。

フィリピンに生きる一日本人として、決して忘れてはならない歴史である。

Philippine no Ichi Nihonjin Kara

A memoir written by Kiyoshi Osawa, who migrated to the Philippines from Japan at the age of 19 before the World War 2 broke out.

マニラ生活電話帳 2022年度版

マニラ駐在、観光、出張、長期滞在者のためのホットな情報を満載！

あらゆる情報がこれ1冊で！

生活のあらゆるシーンに役立つ連絡先情報を
一挙掲載！ お家に、オフィスに、必携の一冊！



日系企業ダイレクトリー

大使館情報

主要地域のマップ

フィリピンについて

発売中！
900ペソ

レストランやホテル・リゾートはもちろん、学校や諸施設、翻訳・通訳、家屋や建築、運輸など、日常生活からビジネスまでフィリピンの基本情報が満載！ 病院一覧の横には、病名や症状を英語やタガログ語で伝えるための表現一覧も！

下記直販店にて販売しています！

山崎、はっちん（マカティ・パサイ・マニラ各店舗）、
Omakase Grocery

お届け：配達料 70 ペソ お問合せは (Tel. 8807-8918) まで



地元産の新鮮野菜を手頃な価格で。 健康的な食生活をサポート

マニラに暮らしていると、野菜不足の食生活になってしまうと聞きます。確かに、筆者のようにひとり暮らしでほとんど外食の場合、気付いたらもう何日も野菜を食べていなかったということもありました。パンデミックが始まってからは外食の機会は減って自炊をするようになり、免疫力を高めるためにバランスの良い食生活を心がけ、野菜を食べることを勧められるようになりました。

Yeah Freshmart Minimart (はカタカナ表記に悩みますが、ヤー・フレッシュミニマートとします)は、コロナ禍の2021年、マニラに住む人々が健康的な食生活を送れるようにとの思いを込めてオープン。

フィリピン産の新鮮な野菜を良心的な価格で届けるのがモットーです。

ウェブサイトやアプリを見ると、2月中旬現在、近所のマカティのスーパーマーケットではえのき茸が1パック90ペソで売られていますが、ヤー・フレッシュミニマートでは60ペソ。アボカドは1個50ペソとなっています。

肉や海鮮もあり、ベストセラーのポークリブは500グラム168ペソ。ビーフ、チキンはもちろん、ラム、ヤギ肉などもあります。海鮮ではワタリガニ (Blue Crab) がありました。料理好きな人は、酒蒸しやケジャンにして楽しませてはいかがでしょうか。(T)

BGC Branch - Unit GFA, Sapphire Residences, 31st St, Corner 2nd Ave, Taguig City

Mandaluyong Branch - 203 2nd Floor the Pebble ACQUA RESIDENCES, 1550 Coronado, Mandaluyong City

Malate Branch - 1208 P. Ocampo St. San Andres, Manila

Facebook



App.



Filipino World

フィリピン・ワールド

第61回

Halalan

選挙

フィリピン語 アレ・コレ

みなさん、こんにちは。
Kumusta kayo? 今年の5月9日はフィリピンの全国統一選挙です。フィリピンでは大統領・副大統領からバラングイの議員に至るまで国民の直接投票で選ぶため、高い関心を持っている人が多いです。

フィエスタ(お祭り Fiesta)

フィリピンの選挙は6年に1度のフィエスタ(Fiesta)と言っても過言ではないでしょう。選挙活動もフィリピンではエンターテインメント性が強く、コロナ禍前は候補者の応援集会ではゲームや歌や踊りなどが繰り広げられていました。まるで「推し活」イベントです。自分の「推し」である候補者に会い、握手をしたり写真を一緒に撮ったり、さらにお弁当やTシャツがもらえるチャンスでもあります。中には禁じられていてもお金を配る候補者もいます。今日明日を生きのびることで精一杯の人たちなら、そういう目先の利益に飛びついてしまいそうですね。

サーカス (Circus)

フィリピンの選挙はサーカスにもたとえられます。昨年の候補者登録の時だけでも多くの「曲芸」や「綱渡り」がありました。例えばドゥテルテ大統領の長女サラ市長は、ダバオ市長再選に向け立候補すると言っていたのに、ボンボン・マルコス元上院議員とタッグを組み、副大統領に立候補しました。ドゥテルテ大統領が所属する与党PDPラバンからは側近



まさに祭りのような雰囲気のある2018年ラグナ州ビニヤン市のバラングイでの選挙活動。
(Wikimedia Commons, Public Domain Dedication)

デラロサ議員とゴー議員が大統領、副大統領候補として登録したものの、その後立候補を取り下げたため、与党からの大統領、副大統領候補者は誰もいない選挙となります。

ドゥテルテ大統領が副大統領、あるいは上院議員に立候補するという話もありました。しかし、大統領が職務遂行できなくなった場合、副大統領や上院議長が代理で大統領となる可能性があるため、過去の大統領経験者が代理をするのは憲法上の再選禁止規定に抵触すると批判され、立候補を断念したとも言われる説も。目まぐるしく事態が変化するので目が離せません。

万能薬? Lunas sa problema?

フィリピンの人々は大統領を問題を一挙に解決する治療薬・解決策(lunas)のように考えているようです。リーダーが変われば何でも解決するはずと考え、変化をもたらすと約束する候補に有権者は一票を投じます。も

ちろん大統領も人間ですから一人で全てを解決することは不可能でしょう。それでも大統領は大きな権限を持つため、国民は選挙に将来の希望を託すのです。船の船長が舵を取るように、大統領は正しい方向へと国を導いていく責任があります。パンデミックという大変な時期だからこそ、誰がなるにせよ、次期大統領には国民の期待に応える政治を行ってほしいものですね。

文：デセンブラーナ悦子



日英・タガログ語通訳。大阪外大フィリピン語学科卒。在学中にフィリピン大学に交換留学。フィリピン人男性と1992年に結婚後マニラ在住。

Twitter:
フィリピン語
ミニ講座@
FilipinoTrivia





Hachi International Philippines, Inc.

ハチ・インターナショナル・フィリピン株式会社

通訳専門会社

- ★海外からの翻訳のご依頼もオンラインで承ります。
- ★ビデオ会議の通訳もおまかせください。
- ★当社はフィリピン裁判所の翻訳・通訳の認可を受けています。

下記の技術的なスキルや経験を持つバイリンガルのスタッフ、通訳者、翻訳者が在籍しています。
溶接、プラスチック成形、組み立て仕上げ、自動車、電気工学、言語インストラクター、生産 / 機械オペレーター、製作者、技術サポート、スプレーペインター

下記のサービスも承っております
●裁判通訳 ● ISO 説明会監査 ● セミナー講習会 ● 取引商談 ● 生産ライン現場通訳
● 半日 (4 時間) ● 1 日 (8 時間) ● 1 週間
● 月ベース / 年間ベースで契約可能

お問合せ

G/F Agamilia Bldg., 2315 Suter St., Sta. Ana, Manila, Philippines 1009
Tel: 02-8564-4473 / 02-8563-5337 Mobile: 0925-448-9861 / 0925-448-9879
E-mail: Hachi.international@gmail.com  hachiintlphinc



The Best Steak in town!

BUSINESS HOURS

SUNDAY-THURSDAY 11:00 - 14:00/17:00 - 21:00
FRIDAY & SATURDAY 11:00 - 15:00/17:00 - 21:00



WOODEN HORSE STEAKHOUSE

G/F Unit 2&3 Malito Commercial Complex, Alabang Zapote Rd., Muntinlupa City
 02-8659-7522 / 0927-460-2495  wh_steakhouse@yahoo.com



New Hatchin
Japanese Grocery



— 生鮮食品が自慢の
日本食材店! —



Pâtisserie BEBÉ ROUGE

CARTIMAR, PASAY CITY BRANCH

Mon -Sun 8AM - 5PM

Unit 6 Cartimar Plaza, Leveriza St.
Pasay City

 02 8833 8905
02 8660 5070

 nh.cartimar@gmail.com

MABINI, MANILA BRANCH

Mon -Sun 8AM - 5PM

2119 A. Mabini St.
Malate, Manila

 02 8708 5026

 natsumabini@gmail.com

FOLLOW AND CHECK OUR
SOCIAL MEDIA ACCOUNTS
FOR UPDATES AND PROMOS



#newhatchin_jg



New Hatchin Japanese Grocerant

SACRED HEART, MAKATI CITY BRANCH

Mon -Sun 8AM - 5PM

7602 Sacred Heart St. Cor
Metropolitan Ave. San Antonio
Village, Makati City

 02 8519 6567 / 02 8897 7207
 sales@newhatchin.com

KATIPUNAN, QUEZON CITY BRANCH

Mon -Sun 8AM - 5PM

133 Katipunan Road, Brgy.
St. Ignatius, Quezon City

 02 8256 6948
02 7586 7065

 063 917 628 6014

 nh.natsuwhiteplains@gmail.com



マニラ動物園が、新しくなって帰ってきました！
昨年12月から一部公開されており、
再開をずーっ（Zooですから……）と待っていた
ナビマニラ一行が、いざ行ってまいりました。
その時の模様をお届けします！

今はちょっとお披露目中

2019年1月に閉鎖されてから、昨年12月に改装工事に携わった関係者とその家族に初公開された新しいマニラ動物園。本誌も早く新しくなった動物園を見たい、読者にその姿をお伝えしたいと思い、ようやく2月16日に行くことができた。現在はスニークピーク（Sneak Peak）、映画で言うなら予告編、ちょっとだけ一般にお披露目期間となっている。

筆者は以前のマニラ動物園に行ったことがなかったが、同行した地元のフィリピン人スタッフも「マニラ動物園を訪れるのは15年ぶり」だったり、「7歳の時に来て以来」と32歳のカメラマンがつぶやいたり、かなり疎遠になっていた様子。今回新しくなった動物園を見るやー様に、「昔の

動物園と全く違う！」「すごくきれい。立派になった」と感嘆しきり。現在は子どものワクチン接種会場になっていることもあって、家族連れでぎわっていた。ワクチンを接種した後、新しくなった動物園を見る特典付きというのは、ワクチン接種を進めるのにいいアイデアだと思う。

人気者のゾウも元気

獣医のマイキーさんに案内されて、マニラ動物園に新しく完備された動物病院のエリアに行く、さっそく白いトラ、ホワイトタイガーがいた！パンパンガ州のクラーク・サファリパークからやってきた生後4カ月のオスは、マニラ市のイスコ・モレノ市長の名前ISKOにちなんで、KOISと名付けられた。確かに大きな猫といえば猫なのだ



ゾウのマリ50歳。人間の年齢では70歳を超えるがまだまだ食欲旺盛。1日200キロの草を食べる。



手は持って
いかないでね!



KOISはベンガルトラの突然変異で親もホワイトタイガー。毎日2.5キロの肉を食べる。見ていると「なんだこのやろう」と言われている気がする。

マリのイモをやる本誌カメラマン。マニラ動物園に来たのは25年ぶり。

が、その太く力強い手足や精悍なまなざしは、やはりリトラの子。今年は寅年。健やかに育ってほしいものである。動物園には普通の黄色いトラもいる。はたしてどちら方が人気者になるか。

続いて会えたのは昔からの人気者、ゾウのマリ(Mali)。1977年にスリランカから3歳の時にマニラにやってきたメスのマリは、今年で約50歳。この動物園の重鎮である。

エサをあげると、長い鼻を器用に使ってバナナやイモを口に運ぶ。エサ終了となると、鼻をムチのように振って不機嫌な気分を表現する。なにかと便利な鼻。ちなみにマリはウィキペディアにページがある有名ゾウなので、ぜひそちらもお読みいただきたい。

もうちょっと
そっち行ってよ……



気軽に行ける都会の動物園

マニラ動物園には、鳥も多く飼育されている。今回はクジャクなど一部しか見ることができなかったが、ゆくゆくは国鳥フィリピンイーグルも展示されるという。また、フィリピンモンキー、さらにワニやトカゲなどの爬虫類の展示や、蝶の博物館もある。約80種の動物が展示される予定だ



園内にある蝶の博物館。おみやげコーナーでは蝶の標本、Tシャツ、アクセサリーなどを販売。



馬とシマウマ(ゼブラ)の交雑種、ヒブラ(Hebra)。サバンナをテーマにした展示にはフィリピンシカなどもいる。



2月はクジャクの繁殖期にあたり、オスは羽根を広げてメスにアピール。



カメラを向けるとポーズを決める(?)クジャク。この日は特別にクジャクの飼育場に入って撮影。

が、現時点で公開されている動物は限られ、園内の展示施設や飲食店、土産店などまだ工事中的のところも多い。フライング気味ではあるが実際に見ると、グランドオープンへの期待が高まる。ディレクターのアリピオ・“ピオ”・モラベ氏によると、グランドオープンは6月を予定しているという。

「マニラ動物園がめざすことの一つは、フィリピンならではの動物を飼育し、展示すること。子どもたちを始め、来園者に動物について学ぶ機会を提供したいと思っています。マニラの市街地にあり、近く的大型ショッピングモールへ家族で買い物にきて、いっしょに動物園を訪れることもできる。シンガポールのように、夜10時まで開園するナイトサファリの構想もあります」

1959年に開園し、東南アジアの動物園の中でも有数の歴史を誇るマニラ動物園。リニューアルを経て、もうすぐその歴史の第2章が始まると同時に、国内外から人が集まるマニラの新名所ができることを喜びたい。(K)



(上)マニラ動物園ディレクターのアリピオ・“ピオ”・モラベ氏。(下)2019年1月にマニラ湾汚染の原因として閉鎖に追い込まれたマニラ動物園。今は下水処理とリサイクル施設を完備している。

都会のオアシスの
ような園内。

マニラ動物園の動画を
ナビマニチャンネルで
3月13日(日) 公開!
お楽しみに!



Manila Zoo

所在地: M. Adriatico St., Malate, Manila

開園時間: 8am - 8pm

www.manilazoo.ph/ (右QRコード)

※入場者数制限のため、ウェブから無料チケット
申請・登録が必要(2022年2月21日現在)。



ラーメン RAMEN!

AT HATSU HANA TEI
PHP 300 ONLY

SHOYU
RAMEN
醤油ラーメン



SHIO RAMEN
塩ラーメン



TANTANMEN RAMEN
担々麺



MISO RAMEN
味噌ラーメン



TONKOTSU RAMEN
(豚骨ラーメン)



2nd Floor, Herald Suites 2168 Don Chino Rocas Avenue, Makati City, 1231 Philippines
For Orders, Call: 02 7759 6270
Globe/Viber: 0917 3169 250
Smart: 0939 9383 718

For Dine-In, rate is subject to VAT and service-charge.
For take out, rate is subject to 12% VAT.

3月15日はバギオ空爆記念日 「空の証言者」が伝えたこと

空爆の記録映像で知る大戦

2021年12月にNHK BS-1スペシャルで放映された『空の証言者〜ガンカメラが見た太平洋戦争の真実〜』のバギオ市とその周辺での調査と、撮影のコーディネートを担当した。このドキュメンタリーは、アメリカで見つかった第2次世界大戦中に米軍の戦闘機に設置されたガンカメラの映像から、米軍がアジア各地で行った空爆について検証するという内容だった。米軍の空襲と聞くと日本各地での本土爆撃を思い起こすが、当時日本統治下にあったアジア各地で容赦ない米軍による空爆が行われたのだ。

番組では、1944年からの米軍の出撃記録を分析し、わかりやすく地図に反映していた。日本占領下のフィリピンでは1944年後半からほぼ毎日空爆が行われた。そして1945年1月にルソン島に米軍が上陸し、3月にマニラが陥落した後も、各地に散らばった日本軍兵士を標的とした空爆が続いたという。特にバギオは、フィリピン戦を指揮し

ていた山下奉文司令官が司令部を置いていたこともあり、執拗に空爆が繰り返された。

私のもとへ資料として送られてきた米軍の記録からバギオでの空爆について調べてみると、1945年1月から3月までの間に25回もあった。バギオ市長だったE.J. ハルセマの生涯を息子に記した書籍『E.J. Halsema, Colonial Engineer』によると、3月4日から10日にかけて933トンの爆弾と1,185ガロンのナバーム弾が投下されたというからすさまじい。バギオで「カーペット（絨毯）爆撃」として語り継がれているのが、3月15日の空爆だ。たった1日で170機の爆撃機によってバギオの街は焼き尽くされた。

戦争の語り手を探して

これらの米軍による空爆のことを覚えている人を取材したいというのが、番組のディレクターからの要望だった。2022年は終戦から77年目。大戦のことを語る人は、年々減り続けている。フィリピンでは90歳以上のお年寄りは少ない。子どもの頃

の記憶があいまいだったり、あとから本などで読んだ話が混ざったりして、いつも取材対象の選定には苦労する。しかもコロナ禍で、多くのお年寄りはこの2年間、ほぼ家に閉じこもったままだ。同居の家族たちは、お年寄りと家族以外の見知らぬ人との接触を極端に嫌う。結局、90歳代の証言者は見つからず、80歳代の3人に話を聞くことができた。記憶の時間軸にはあいまいなところがあったが、インタビューに答えているうちに米軍の空爆を見た時の断片的なショッキングな映像が脳裏によみがえってきているようだった。

番組ではそのうちの一人、オーランド・デ・ラ・クエスタさんの空襲と戦後の記憶についてのインタビューが放送された。放送されなかったが、オーランドさんの話は実に多岐に渡っていた。父親が町の中心にクリニックを構える医師で、母親が看護師だったというオーランドさんが戦前から戦後に見聞きした話は、バギオの一般市民の歴史そのものだった。



空襲を免れたバギオ大聖堂の周辺が農園墓地になっていたと語るオーランドさん。

日本兵の写真

哀魂たくましかった母親は、子育てを祖母に任せ、戦時中も山岳地方で採掘された金や医療用のアヘンを隠し持って、日本兵の目をごまかしてマニラの中国人に売っていた。オーランドさん自身も空爆を生き抜き、廃墟となった建物跡から鉄の棒を拾い集めて市場の中国人に売っていたところ、9歳で警察に逮捕された。抗日ゲリラと思われる人たちが日本軍に斬首されるのを目にしたこともある。

そんなオーランドさんは、私が日本人だと知って、1枚の写真を見せてくれた。タミさんという日本人の若い兵士のものだった。日本軍がバギオを占領した時にクリニックだった彼らの家は日本軍の病院となり、家族は追い出され、近郊の小さな洞窟に一家5人で暮らしていた。しかし、家の裏手にあった畑で野菜



タミさんの写真を見せるオーランドさん。タミさんにお心当たりのある方はご連絡を。Eメール: cordlgreen@gmail.com

栽培をすることは許され、家族はたびたび畑を訪ねることができたという。タミさんはそこでまだ幼かったオーランドさんにクッキーをくれたり、馬に乗せてくれたりしてよく遊んでくれたそうだ。

オーランドさんは「自分の人生で初めての友達がタミさんだった」と言い、タミさんやその家族に再会したいと願ってくれた。今も語り継いでいかねばならない物語は、たくさんある。

反町 眞理子

環境 NGO コーディエラ・グリーン・ネットワーク代表
Kapi Takio Social Enterprise CEO
コーディエラ・グリーン・ネットワーク
(CGN) ウェブサイト (QRコード左)
Yagam Coffee オンラインショップ
(QRコード右)



生徒募集中!

日本人の先生に習うフィリピン語

新規フィリピン語教室受講生募集!

まにら新聞監修

フィリピン語Eラーニング タガログ語教室

フィリピン語を話せるようになってみたい、習ったことがあるが文法を理解していないので暗記したことしか話せない、という方必見! フィリピン語講師歴20年の澤田公伸先生が、文法から会話まで丁寧に指導します。全く初めての方も、以前習ったことがありさらにブラッシュアップしたい方も学んで頂けます。2月から新規開講します。お問い合わせください。

授業形態 ZOOMを使ったオンライン授業

●土曜日13:30~15:00 (フィリピン時間) フィリピン語ベーシックコース

(フィリピン語の基本文法に加え、あいさつや自己紹介、お手伝いさんや運転手さんへの指示、買い物やレストランなどでの簡単な会話ができる程度の語彙力と表現力の獲得を目指します)

●土曜日16:20~17:50 5:30~17:00 (フィリピン時間) フィリピン語アドバンスコース

(フィリピン語の動詞に関する文法事項を確認することに加え、現地語新聞やテレビニュースの読解などを通じ、簡単な打ち合わせなどビジネスでも使えるような会話力を養うことを目指します)

※上記のベーシックコースとアドバンスコースはいずれも4カ月間(クラス16回)で1タームとなっています。

授業料 入会金1,000ペソ (2,200円) / 月謝制4,800ペソ/月 (10,500円)



澤田公伸 大阪府生まれ。旧大阪外国語大学(現大阪大学)フィリピン語専攻コース修士課程修了。同大学非常勤講師を経て、1996年からまにら新聞社で記者として働き始める。2000年ごろから新聞社付属カルチャーセンターでフィリピン語(タガログ語)講座を開講し、現在に至る。主な著書、翻訳書に「ゼロから話せるフィリピン語」(共著、三修社)、「ことたび・フィリピン語」(白水社)、「物語・マニラの歴史」(共訳、明石書店)、「戦争の思い出-日本占領下で生き抜いたフィリピン少女の物語」(ヘレン・メンドーサ著、メディアアイランド)など

ご興味のある方は講師の澤田(sawada@manilashimbun.com)までご連絡ください。

インターネット不通でよみがえる 読書の日々

この原稿を書いているのは台風オデットから5週間が過ぎた、1月下旬です。水道は2日目、携帯電話はさらにその数日後、電気は3週間で復旧しました。それほど不便を感じない生活が戻ってきましたが、インターネットはまだつながりません。今住む家に引っ越した時に、テレビとは縁を切りました。したがって、セブ市内の状況から国際情勢まではほぼ情報が途絶し、外部との連絡はまだまだ不安定な携帯電話が唯一の頼りです。

この不便な状況と、大腿骨を骨折して療養中なのでほぼ自宅謹慎状態。しかし、30年前にタイムスリップしたと開き直してしまえば、多少の不便はあっても、案外どうにかなることに気づきました。すでに世捨人、いや、隠居生活ですから、こんなおきなことを言っているのです。

ここ数年は視力、気力の衰えから活字を読むのがしんどくなり、ネットで音楽や落語を聴き、映画も半分目を閉じて見えています。私にはなかなか楽しい



台風とケガによる不便な生活の中、読書の楽しみを再発見（イメージ写真）

のですが、かつては本の虫だったことを顧みると何か後ろめたい気もしていました。しかし、ネットはない、外出もままならないとなると、することの選択肢は読書しかありません。軽い本のページをこわごわ繰ってみると、読める！ 谷崎潤一郎の「痴人の愛」を読了しました。

内容をどれだけ理解したかはさておき、こうして読書三昧の日々が復活しました。同時に怒

涛のように押し寄せるネット情報から、こんなふうに距離を置く生活も案外悪くないものだと思う今日この頃です。

本稿が公開される頃には、ネットが復旧しているかもしれませんが。その時、どんなことを感じ、日常生活が変化するのか。そして、ケガから回復してから歩くセブの街はどんな風に見えるのか。今から楽しみにしています。



萬里 BANRI NOODLE HOUSE

sushi bar and japanese restaurant

地元の人に絶大な人気を誇る

老舗の日本食レストラン。たくさんのファンがいます。新鮮なネタを厳選したお寿司や、丼物、麺類など、和食から中華まで品揃え豊富で、常連の舌も飽きさせません。日替わりランチメニューも豊富で常時10種類ほどあります。毎日少しずつ入れ替わるランチを楽しむのもいいですね。

バニラッド店 Tel. (032)234-0788
Crossroads Mall, Banilad, Cebu City



編集記者募集

『ナビマニラ』をいっしょにつくりませんか

■ 仕事内容

まにら新聞発行の月刊フリーペーパー『ナビマニラ』の編集制作およびウェブサイト、SNS運営等

■ 応募要件

- ◎日本語の雑誌、社内報等の編集経験2年程度(インデサイン、フォトショップ使えれば尚可)
- ◎取材や記事翻訳ができる程度の英語力
- ◎大学卒程度
- ◎マニラ首都圏マカティのオフィスに通勤できる方
(応募はフィリピン国外からも可)

■ 勤務時間

月～金曜日午前9時～午後6時
(業務により変動あり)
休日:土・日・フィリピンの祝日

■ 待遇

- ◎給与:当社規定により優遇
- ◎就労ビザは会社責任で取得
- ◎保険加入(試用期間終了後)

■ 応募方法

Eメールの件名を「編集職応募」とし、履歴書(日本語と英語)を jedit@manilashimbun.comまでお送りください。
カバーレターは不要です。
書類選考の後、Eメールにて連絡いたします。書類選考を通過された方に面接を予定しています。

※応募書類は返却いたしません。

※個人情報採用選考にのみ使用いたします。

生徒募集

まにら新聞監修

日本語Eラーニング 国語・作文教室

お子様の国語力をしっかりサポート

日本の学校教科書を用いたオンライン授業を小中学生に提供しています。正しく「話せる・書ける」をしっかりサポート。受験や進路対策もお手伝いします。詳しくはホームページをご覧ください。(海外からも受講可能) www.manila-shimbun.com/info/school.html



▽クラスと授業時間

授業コマ数:1コマ50分、国語:週3コマ 作文:週2コマ 月4回まで

	クラス名称	クラスレベル	授 業 時 間
国語	J2	中学上級レベル	毎週土曜日9:30am～12:30pm
	J1	中学初級レベル	
	E3	小学上級レベル	
	E2	小学中級レベル	
	E1	小学初級レベル	
	B(入門)	日本語初心者	
作文	作文	日本の中高大学受験向け	お問い合わせください。

【授業料】

入学金:
3,000ペソ(6,600円)
※教材代含む
月 謝:
(1) 国語教室:
6,000ペソ/月(13,200円)
(2) 作文教室:
8,000ペソ/月(17,600円)
※きょうだいで受講の場合
月謝は各2割引となります。

問い合わせ・連絡先 日刊まにら新聞編集部

浅井敢次郎 asai@manilashimbun.com

または @manilashimbunkokugoschool



高校クラス開設予定

高校生のお子様を持つ保護者様、
お問い合わせください。

ナビマニチャンネル

3月の動画

ラインナップ

昨年3月にスタートしたナビマニチャンネルは、今月で1周年を迎えます！パチパチパチ（拍手）。これまで73本の動画を公開してきました。これからも「おもしろい、楽しい、おいしい、明るくフィリピン」を動画でお届けします。3月のラインナップをどうぞ!!
※公開日、内容は変更の場合があります。

3月6日（日）公開



フィリピンのお土産トップ5

MC まーちゃんが出発したのは大型おみやげ店のクルトゥーラ（Kultura）。一時帰国の時や、日本から家族や友達が来た時に紹介したいフィ

リピンお土産探しにピッタリのワンストップショップ。ほかの店にはない珍しいものも売っているの、在住者も行く価値ありのお店です。

3月11日（金）公開



フィリピンでYouTuberやっています。

ナビマニチャンネル開設1周年を記念して、MC まーちゃんが、ナビマニチャンネルの動画制作について紹介。はたして、まにら新聞に勤務

するユーチューバーの実態はいかに？ また、本誌ナビマニラのT編集長が、ナビマニラについてしみりと語ります。

3月13日（日）公開



「みんなのスーパー」突撃取材！

マカティ市のレガスピ・ビレッジに昨年オープンした話題の日本食材店「みんなのスーパー」に、ナビマニチャンネルがおじゃま！

3月のおすすめプロモーションや日系企業とのコラボについて紹介します。あっこ社長インタビューもお楽しみに。

3月27日(日) 公開

グラントオープン間近



グラントオープン間近 マニラ動物園が進化しました!

リニューアルして現在プレビュー期間中のマニラ動物園に行ってきました。まだ建設中のところが多く、公開されている動物は限られてい

ましたが、前よりもはるかに立派になった動物園は、完成したらマニラの新名所になる期待大です。グラントオープンが待ち遠しい!

公開延期



マニラで買える納豆食べ比べ

果てしなく食べることができるものは? と聞かれて、「納豆」と答えるほどの納豆好きのMCまーちゃん。納豆が充実しているマカティの日本食材店「み

んなのスーパー」さんで、4種類の納豆を買って食べ比べてみました。納豆ってみんな同じじゃないの? と思っている方(筆者も含め)、ぜひご覧ください。

公開延期



納豆レシピでモッパン

納豆はあたたかいご飯といっしょに食べるのが王道であり、シンプルにして最強。そう思いつつも、もっと納豆の可能性を知るために、M

Cまーちゃんがいろいろなレシピに挑戦してモッパン。マニラで納豆を楽しめる幸せをお届けします。



navimani

Navi Mani Channel

ナビマニチャンネル

おもしろい、楽しい、おいしい、明るいフィリピンお届けします!

YouTube 毎週日曜午後 7 時配信

チャンネル登録
お願いします!



時

々行くのを楽しみにしていた日本料理店のランチメニューが、10ペソばかり値上がりした。このところの急激な物価上昇が、ただでさえ乏しい懐具合にもろに響いてくる。もちろんコロナ禍で客足が減って、材料費も値上がっては店も大変だ。ただ、「たかが10ペソの違い」で目をつぶれない。値段が上がった定食のおかずの量が微妙に減っている気がするのだ。値段上昇がクオリティーに加わるなら歓迎する。でも量が減るのは割り切れない。以前感じていた満腹感が満たされずに店を出るこの無念さ。「ダイエット」に通っていると思い込んで割り切るべきか。(パオロ)

25

年ほど前、東京にいた時は本屋めぐりが日課であり、週末の楽しみだった。神保町の書泉グランデ、三省堂、東京堂、その他古書店、池袋の芳林堂、文庫ボックス、旭屋、リブロ、ジュンク堂、神楽坂下の深夜プラス1……。今はもうなくなったところもある。ネットで注文して届く本は便利だが、ずっと読みたかった本を、ある日突然本屋で見つけた時の感動にはかなわない。今月号の本誌で取材した南東舎書店は、探していた本が見つかりそうな街の本屋の雰囲気。マカティ・セントラル・スクエアに本との出会いの場ができたことをうれしく思う。(T)

1

月下旬、今のコンドに住み始めて9カ月目で初めて付属のジムに行ってみた。大学のトレーニングルーム以外で、まともなジムに入ったのも初めてだったかもしれない。ウェイトトレーニングルームに入ると、やけにわきの下のスペースの空いたタンクトップ男たちが、フロアの両面に張られた鏡の前にスマホを向け、自身の鏡像とにらめっこしている。みんなしてそんなにパンプの確認しなくても思ったが、自分がベンチプレスで4セットやって納得。1セットは10数秒で過ぎるが、回復まで1〜3分はインターバルが必要。いきおいスマホをいじる時間の方が長くなる。(TOM)

休

み時間は外で走り回り、細くて黒かった駅伝部の小学生時代、家族からのあだ名は「ごぼう」だった。高校では室内競技部でありながら、テニス部?と必ず聞かれ、仲良しのサッカー部男子とセットで「地黒同盟」といじられていた。つまり、私は自分を生粋の地黒だと思っている。ところがフィリピンに来て、取材先や街中で「日本人にしては黒すぎる」とも「そんなに白い日本人は見たことがない」とも言われた。初対面で肌の色や国籍に言及するのは歓迎できないものの、自分の中の地黒アイデンティティが初めて揺らぐという予想外のおもしろい経験をしている。(映帆)



賃貸オフィス

テナント募集

Modern Office Spaces for Lease

築年数4年 4 years old

モダンなデザイン Modern design

広さ300平方メートル以上のオフィススペースもご紹介します。

Over 300 square meters available

所在地: 928 Building, Arnaiz Ave., San Lorenzo, Makati City, 1223

賃貸期間のご要望に応じます。共益費は固定で安心。各種サービスを含みます。

Flexible Term

Fixed Cost

Services Included

- エアコン完備、カーペットフロア 個室
Fully air-conditioned and carpeted private office
- 共同お手洗い Common comfort room
- 簡易キッチン Kitchenette
- 共有スペース・クリーニング
(カーペットシャンプー、毎月の害虫駆除、4半期のエアコンクリーニング)
Common use area cleaning (carpet shampooing, monthly pest control, and quarterly air-con cleaning)
- サポートスタッフ常駐
(管理、セキュリティ、メンテナンス)
On-site staff support (property management, security, maintenance)



お問い合わせ Contact
Mr. Aldrine Medrano (English and Tagalog)
Tel: 02-5310-3552
aldrine@sdivision-holdings-inc.com



Scan here

工作機器は320台以上、
フィリピンで
トップクラス!!



Parts Seiko Philippines, Inc.

圧倒的なキャパシティーで
ご要望にお応えします。

機械加工～表面処理
まで、一貫生産対応。

ご注文は1個からお受け
致します。

高性能測定器も充実。安心の日本品質をお届け致します

Parts Seiko Philippines, Inc.

Lot 16 Block 16 Main Avenue, Phase IV CEZ, Rosario, Cavite
4106, Philippines

☎ +63 (0) 46-437-2437 (セールス直通)

日本人スタッフも5名駐在。技術面、品質面などご相談ください。



新規生産設備を続々と導入中!

SPPC

ISO9001 認証取得

Shouwa Polymer Process Corporation

フィリピンで25年以上、様々な
ゴム製品を製造。お客様の期待以上の
製品をご提供しています。



ハッチスポンジ

●金型の設計

●プレス成型

●ゴム射出成型

●押出し成型



自動車ランプ用ソケットカバー



フレキシブルジョイント

コンパウンドミキシングから
出荷まで

他社にはない製品のコンパウンド開発から
練り、加硫、検査、出荷まできめ細やか
なサービスをご提供いたします。ゴム
部品はフィリピン25年の豊富な経験と
ISO9001-2015に基づき高品質低価格
を実現する弊社にお任せください。



フォークリフト部品



金具付きゴム製品

お問い合わせをお待ちしております

noriko@sppc.com.ph

0917-848-1187

担当：押見

SPPC ショウワポリマープロセスコーポレーション

B4 L3 Laguna International Industrial Park
Mamplasan, Biñan, Laguna 4024 Philippines



春の味覚をお愉しみください。

Okura At Homeでは春弁当のご提供を開始いたします。

春弁当では山里特製豚角煮、散らし寿司、銀鱈西京漬などを
取り合わせております。価格はPHP1350でございます。

ご提供期間は2022年3月3日から4月30日迄でございます。

ご注文やお問い合わせは、+63 2 5318 2888
または +63 917 818 9868 にて承ります。



Hotel Okura
MANILA

2 Portwood Street, Newport City, Pasay City
公式WEBサイト: hotelokuramanila.com

  @HotelOkuraMNL



メニューは
こちら